



問 防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)

テーマ ▶ 停電に備える

長時間にわたる停電に備えよう！

令和3年12月1日から2日にかけての暴風による影響で、十勝管内で長時間にわたる停電が発生しました。全面復旧に約30時間を要し、平成30年9月に発生したブラックアウト以来の大規模な停電となりました。幕別町でも、最大約320戸の住宅で停電となり、3カ所の自主避難所を開設しました。このような場合に備えて、普段からどのような対策をすれば良いのか確認しておきましょう。

◆冬の停電では防寒対策が重要

幕別町は、厳冬期になると日中の最高気温が氷点下となることも多く、非常に寒さの厳しい地域です。状況によっては、低体温症のように命に関わる場合もあるため、冬の停電に備えて、暖を取る方法を確保しておくことが重要です。

1. 停電時でも使える暖房器具の例

◇ポータブル石油ストーブ

➡マッチや電池で点火ができ、運転時に電気を必要としない。

◇カセットガスストーブ

➡入手しやすいカセットボンベで使用可能。



- 注意
- ・灯油やカセットボンベの備蓄が必要。
 - ・一酸化炭素中毒を防ぐため、こまめな換気が必要。
 - ・カセットガスは低温になると使用できない場合がある。

2. その他の防寒グッズの例

- ◇使い捨てカイロ
- ◇毛布
- ◇湯たんぽ
- ◇防寒シート

<ご案内>停電情報をLINEで確認できます

北海道電力ネットワーク株式会社では、停電情報をLINEで配信しています。

停電情報を受け取りたい地域を登録すると、停電発生・解消情報が送られてきます。地域は最大4カ所まで登録できますので、ご家族がお住まいの地域の情報も受け取ることができます。

問 北海道電力ネットワーク株式会社帯広支店
お客さまサービスグループ (☎0120-060-732)
※平日午前9時～午後5時



ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu

◆長時間にわたる停電への備え

停電が長時間にわたると生活にさまざまな影響が出てきます。情報収集や食事、トイレなど生活に欠かせないものの対策をご紹介します。

1. 情報収集・連絡手段の確保

◇携帯電話・スマートフォンの充電

➡モバイルバッテリーや車で充電することができる機器を用意しておく有効。

2. 調理器具の確保

◇カセットコンロ

➡自宅に備え付けの調理器具（IHクッキングヒーター）が使用できない場合、カセットコンロで食材の調理やお湯を確保することが可能。

3. トイレの対策

◇非常用トイレ・携帯トイレ

➡断水したときでも水を使わずに処理することが可能。

◇お風呂の残り湯

➡一般的なトイレは停電時でも断水していなければ流すことができるが、断水した場合に備えてお風呂の残り湯を捨てずに取っておくことも有効。

4. 自動車の対策

◇燃料が半分減ったら給油

- ➡停電時でも、車内で暖房やラジオ、テレビを使用することができるため、こまめな給油を心掛ける。
- ➡給電機能のある電気自動車やハイブリッド車は、電化製品を使うことが可能。

5. その他の対策

◇発電機（室内では使用不可）

- ➡燃料を使用するため、携行缶やポリタンクでの備蓄が必要。
- ➡パソコンなどの精密機器を使用する場合は、インバーター式にする必要がある。

◇ポータブル電源

➡事前に充電しておく必要がある。電気を使い切った場合は充電が必要。

◆◆幕別町防災公式アカウント◆◆



▶ LINE
QRコードを読み込み、「友だちに追加」でご登録ください。

ID検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu



▶ 防災情報メール
QRコードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、ご登録ください。

touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp